

■会社沿革

- 昭和46年4月 九州東芝機械株式会社殿内で、九州東芝機械OB社長山崎氏とロール研削盤の部分組立を主とし営業を開始。
- 昭和50年4月 有限会社山崎工業所を設立（資本金100万）ロール研削盤の新製、現地オーバーホール持込機の修理、復元を請負う。
- 昭和62年4月 有限会社山崎工業所社長、山崎氏辞任。社名変更なく野中眞治が引き継ぐ。ロール研削盤レトロフィットが始まる。
- 平成5年1月 事業拡大を図り営業活動に入る。
- 平成7年4月 京都郡苅田町鳥越町1-32に工場建設。九州東芝機械株式会社殿より独立、移転。
- 平成8年4月 有限会社山崎工業として組織変更（資本金300万）
- 平成9年1月 第1工場隣接工場を第2工場として購入。
- 平成9年3月 日本創造教育研究所人材育成セミナー導入。
- 平成9年6月 有限会社山崎工業より株式会社山崎工業として組織変更（資本金1,000万円）



●第2工場



●第1工場

- 平成11年1月 ホームページ開設。業務拡大を図り、中古機械販売。
- 平成11年7月 本社を工場へ移転。事務所を設立。
- 平成13年1月 ISO9001取得に向け、キックオフ。
- 平成14年3月 韓国との取引を開始（初の海外取引）
- 平成14年4月 本社・工場ISO9001認証取得。
- 平成14年8月 台湾との取引を開始。
- 平成15年度 新規顧客8社
- 平成16年度 新規顧客15社
- 平成17年度 新規顧客17社
- 平成18年度 約300社との取引を継続
- 平成18年9月 本社事務所建設
- 平成19年7月 一工場に中広の軒だし
- 平成20年4月 ワイオーメカニカルソリューションズ設立
- 平成20年7月 ワイオー新工場建設落成
- 平成20年7月 ロール研削盤「YT-22S 1号機」完成
- 平成21年1月 顧客数600社

■主要取引先

- 株式会社カントク 鹿島支店殿
- 株式会社クスキン殿
- 倉敷機械株式会社殿
- 株式会社小出口ロール鐵工所殿
- 株式会社桜井鉄工所殿
- 山九株式会社 湘南機工事業所殿
- 山九株式会社 八幡支店殿
- 株式会社 ジェイテクト殿
- 新日鐵住金ステンレス株式会社 光製鐵所殿
- 新日本製鐵株式会社 大分製鐵所殿
- 新日本製鐵株式会社 君津製鐵所殿
- 新日本製鐵株式会社 八幡製鐵所殿
- 住友金属工業株式会社 鹿島製鐵所殿
- 住友金属工業株式会社 和歌山製鐵所殿
- 西部電機株式会社殿
- ジャトコ株式会社殿
- 大王製紙株式会社殿
- 太平工業株式会社 広畑支店殿
- 株式会社神戸製鋼所 長府製造所殿
- 株式会社神戸製鋼所 高砂製作所殿
- 吉川機械工業株式会社殿
- THK株式会社殿
- 三菱重工株式会社 下関造船所殿
- 株式会社ミヤノ殿
- 三菱伸銅株式会社 若松製作所殿
- 三菱伸銅株式会社 三宝製作所殿

- 新日鐵住金ステンレス株式会社 鹿嶋製鐵所殿
- 有限会社九芝エンジニアリング殿
- 株式会社九州テクノメタル殿
- 東芝機械株式会社殿
- トヨタ自動車九州株式会社殿
- 株式会社中山製鋼所殿
- 株式会社ナチエンジニアリング殿
- 日産自動車株式会社 いわき工場殿
- 日本金属工業株式会社 衣浦製造所殿
- 日本製箔株式会社 滋賀工場殿
- 日本製箔株式会社 野木工場殿
- 株式会社不二越殿
- 本田技研工業株式会社 熊本製作所殿
- 安川エンジニアリング株式会社殿
- ヤマハ熊本プロダクツ株式会社殿
- 吉川工業株式会社 広畑支店殿
- 九州柳河精機株式会社殿
- JFEスチール株式会社 倉敷地区殿

■韓国取引先

- 文星総合通商殿
- 現代ハイスコ殿
- INIスチール殿
- 現代スチール殿
- 大韓アルミ殿
- 常林精工殿

■台湾取引先

- 嘉發實業工廠股份有限公司殿

■主要商社

- 岡谷鋼機株式会社殿
 - 株式会社兼松KKGK殿
 - 三立興産株式会社殿
 - 双日九州株式会社殿
 - 双日大阪株式会社殿
 - 大昌株式会社殿
 - 豊田通商エンジニアリング株式会社殿
 - 豊田通商株式会社殿
 - ニッテツ八幡エンジニアリング株式会社殿
 - 前田機工株式会社殿
 - マルカキカイ株式会社殿
 - 株式会社ワイズヨシハラ殿
 - 株式会社旭商工社殿
 - 岡城産業株式会社殿
 - 米善機工株式会社殿
 - 株式会社山善殿
 - 日進機工株式会社殿
 - 株式会社城洋殿
 - 三原菱重機工株式会社殿
 - 住金物産マテックス株式会社殿
- 順不同